

保護者の皆様

東京都立青山高等学校長
小澤 哲郎

ホームルーム活動に関するアンケート調査の結果について

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り御礼申し上げます。

平成29年6月21日付29青山高第355号「授業評価アンケート調査等のIT化について」によりお知らせした調査のうち、3月に実施した「学校生活や友人関係に関する調査」に付随して標記の調査も行いました。このことについて、下記のとおり報告申し上げます。

記

○ ホームルーム活動に関するアンケート調査

・調査実施の趣旨

70期生の合格状況は予想以上によい結果でした。最上位層がいない中、多くの生徒を上位層に引き上げられたのは、本校の指導の正当性の証左であると自負しますが、その背景の一つに、ホームルーム活動があると分析しています。計画的に実施し、生徒自身が考える活動を行い、学習や進路に関する期待を伝えることで、伸びる生徒を増やすことができた、意欲を高めることができたのではないかということです。そこで、71期生、72期生について、クラスごとの比較を行い、効果の高い取組、優れた工夫、指導時期や内容等について学年全体で共有し、7人の担任全員で学年全体を指導する体制を整えていきたいと考え、本調査を実施しました。

・調査項目

三つの質問を行いました。

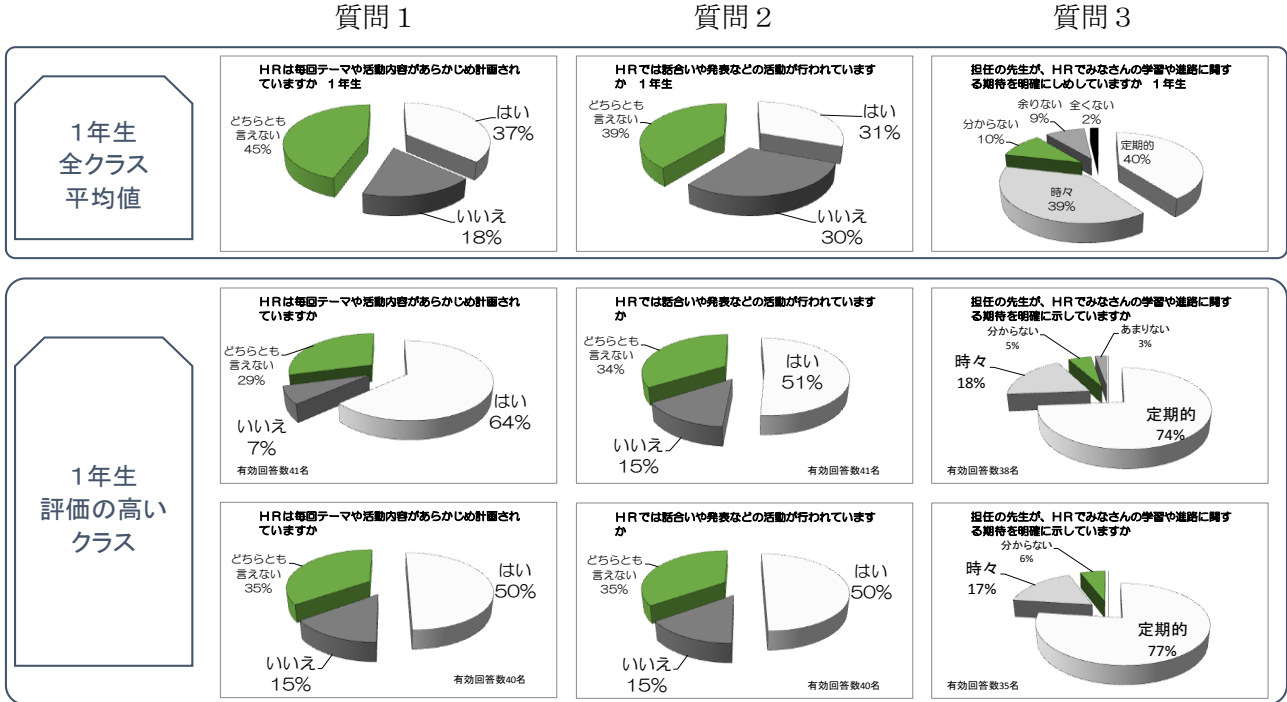
- 1 ホームルームは、毎回、テーマや活動内容があらかじめ計画されていますか。
- 2 ホームルームでは、話し合いや発表などの活動が行われていますか。
- 3 担任の先生が、ホームルームで、みなさんの学習や進路に関する期待を明確に示していますか。

・調査結果

次のページのとおりです。

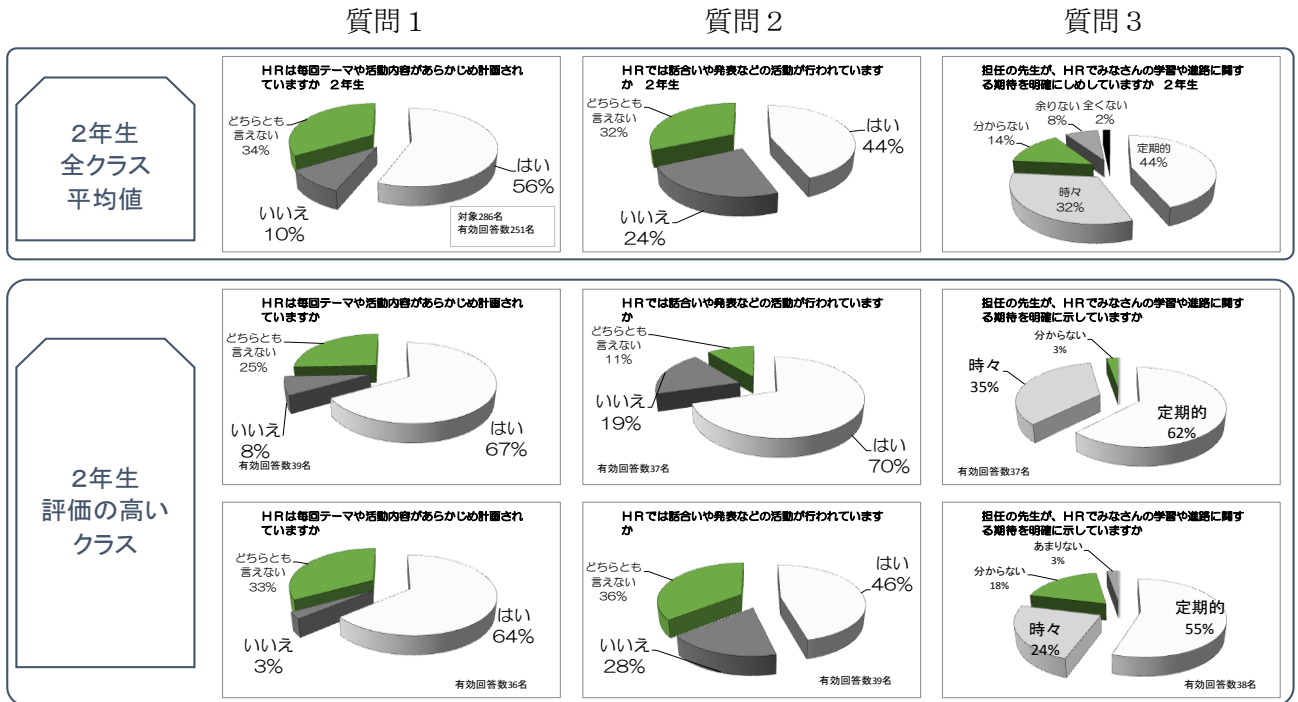
この結果は、学校ホームページにも掲載する予定です。今後、ホームルーム活動の年間指導計画を策定し、計画的に実施して、生徒一人一人の進路希望の実現につなげていく所存です。

○ 7 2 期生 (新 2 年 生)



評価の高いクラスの取組を学年全体で共有し、各クラスの運営に反映する

○ 7 1 期 生 (新 3 年 生)



評価の高いクラスの取組を学年全体で共有し、各クラスの運営に反映する

学校教育の充実には、保護者の皆様のご理解とご協力が欠かせません。ご不明なことがありましたら、どうぞ遠慮なくお尋ねください。

【担 当】
副校長 瀧本 秀人
電話 03-3404-7801